

# 宮崎県林業技術センター(森とのふれあい施設)の指定管理候補者の選定について

宮崎県環境森林部森林経営課

## 1 施設の概要

施設の名称	宮崎県林業技術センター(森とのふれあい施設)		
所在地	宮崎県東臼杵郡美郷町西郷田代1561番地1		
設置年月日	平成4年4月1日	供用開始年月日	平成4年4月1日
設置目的	林業技術センター内における林業に関する知識及び技術の修得施設並びに森とのふれあいの場を提供するための施設。		
施設概要	(1) 森の科学館 木造平屋1階建 事務室、展示ロビー、講義室 木作業室等 (2) 研修寮 木造平屋1階建 管理室、宿泊室、食堂等 (3) 森林植物園 敷地面積: 3.6ha 見本園、樹木園 (4) 体験の森 敷地面積: 4.7ha 森林、遊歩道、炭焼き窯 (5) 親水広場 敷地面積: 0.9ha (6) 駐車場 敷地面積: 3,163㎡ (7) 屋外便所 木造平屋1階建		
主な施設利用状況	森の科学館利用者数 令和2年度 2,072人 令和3年度 2,202人 令和4年度 3,143人 研修寮宿泊者数 令和2年度 278人 令和3年度 315人 令和4年度 535人		
現在の管理運営方法	公益社団法人宮崎県森林林業協会が指定管理者として管理運営を行っている。		

## 2 指定管理者公募の概要

募集期間	令和5年7月6日から令和5年9月7日まで
指定管理者が行う業務の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の利用に関する業務</li> <li>・施設の維持及び保全に関する業務</li> <li>・その他上記に付随する業務</li> </ul>
施設の管理運営の基本方針	施設の設置目的を踏まえ、施設の機能が最大限に発揮されるよう利活用促進に向けた管理運営に努めること。
指定管理者の選定基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住民の平等な利用が確保されること</li> <li>・事業計画の内容が、公の施設の効用を最大限に発揮するものであること</li> <li>・事業計画の内容が、管理運営に係る経費の縮減を図るものであること</li> <li>・事業計画の内容を確実に実施するために必要な経理的基礎及び管理に関する能力を有するものであること</li> <li>・地域への貢献等が図られていること</li> </ul>
指定期間	令和6年4月1日から令和11年3月31日まで(5年間)
指定管理料基準価格(上限額)	年額31,487千円(5年間で157,435千円)

3 審査方法等

審査の流れ	(書類審査) ・提出された申請書等について、県が募集要領に示した資格要件の適否を審査する。		
	(指定管理候補者選定委員会による審査) ・外部委員のみで構成する指定管理候補者選定委員会を開催する。選定委員会では、書類審査を通過した応募者を対象に、各応募者のプレゼンテーション及びヒアリングを行い、審査を実施する。		
	(指定管理候補者選定会議による確認) ・県の施設所管部局等で構成する指定管理候補者選定会議を開催する。選定会議では、指定管理候補者選定委員会の審査結果を、森林経営課において選定基準等に基づき評価した結果と照らし合わせ、確認を行う。		
	※指定管理候補者選定会議の確認後、県が指定管理候補者を選定する。		
指定管理候補者選定委員会委員	委員長	遠山 喜一郎(税理士)	
	委員	高木 正博(宮崎大学農学部教授)	
		黒田 仁志(一般社団法人美郷町観光協会代表理事)	
		川上 和枝(森林環境税活用検討委員会委員)	
		笹岡 康則(森林環境教育推進員)	
指定管理候補者選定会議委員	議長	環境森林部長	
	副議長	環境森林部次長(総括)	
	委員	環境森林部次長(技術担当)	
		環境森林課長	
		森林経営課長	
		森林経営課森林管理推進室長	
		人事課行政改革推進室長	
審査項目・配点	選定基準	審査項目	配点
	住民の平等な利用の確保	管理運営の基本方針	10
		県が示した管理の基準に対する理解及び対応 (個人情報保護、情報公開への対応、業務遂行基準の理解等)	
	公の施設の効用を最大限に発揮する事業計画	利用者サービスの向上に関する対応 (利用者満足度把握や苦情・要望対応、運営改善への反映等)	34
		利用者増への取組みに関する対応	
		具体的な管理運営方法	
		施設の維持管理計画	
		指定管理者の業務に対する意欲 主催事業の企画内容等	
		利用者に対する森林・林業に関する普及啓発等	
	経費の縮減等	指定管理料の提案額	10
業務遂行のための適切な経費の積算			
管理業務の効率化と経費の縮減に関する考え方			

事業計画を着実に実施するための管理運営能力	職員の能力育成	40
	人員等の必要な体制の確保	
	継続的に安定した運営が可能な 財政的基盤 (法人又は団体の経営状況等)	
	過去の類似事業の実績、評価	
	安全管理及び緊急時の体制、対応	
	事業計画及び収支計画の具体性、実現可能性	
地域への貢献等	環境保全への対応	6
	地域経済への配慮	
	障がい者の就労支援への対応	
合 計		100

#### 4 審査結果等

申請者	公益社団法人宮崎県森林林業協会	
審査結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>書類審査を行った結果、申請者は資格要件を満たしていると認められた。</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>指定管理候補者選定委員会を令和5年10月6日に開催し、書類審査を通過した者のプレゼンテーション及びヒアリングを実施し、審査を行った。 審査結果は次のとおりであり、最低基準点(委員合計500点満点の6割(300点)以上)を満たしている。 公益社団法人宮崎県森林林業協会:386.4点</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>指定管理候補者選定会議を令和5年10月12日に開催し、選定委員会の審査結果を、森林経営課において選定基準等に基づき評価した結果と照らし合わせ、確認を行った。 選定会議の確認結果は次のとおりであり、最低基準点(100点満点の6割(60点)以上)を満たしている。 公益社団法人宮崎県森林林業協会:75.4点</li> </ul>	
選定結果	指定管理候補者	公益社団法人宮崎県森林林業協会
	選定理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>選定委員会の審査及び選定会議の確認の結果、最低基準点を満たす得点を得たこと。</li> <li>事業計画等から判断して、施設の管理運営を適正かつ着実に実施する能力を有していると認められること。</li> <li>事業計画において、施設の利活用促進に向けた具体的な提案がなされており、実現可能性が高いこと。</li> </ul>